

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 開放型病床について

当院は、開放型病床を設置しております。利用方法は以下の通りです。

◇利用医師

名古屋市立大学医学部附属西部医療センターの登録医に限ります。

◇利用申し込み

地域医療連携センターに連絡下さい。開放型病床に空床がある場合、必要事項を記入した書類をFAXをお願いいたします。

開放型病床のご入院が決定した際には、地域医療連携センターより「開放型病床入院予約票」と「入院のご案内」をFAXでお送りします。

◇共同診療・共同指導

- (1) 共同診療の実施日時は、あらかじめ地域医療連携センターにご連絡をいただき、事前調整をお願いいたします。
- (2) 来院時間は平日の9時から17時まででお願いいたします。
- (3) ご来院の際には、1階①番地域医療連携窓口にお立ち寄りください。
地域医療連携センターの職員が患者さんのお部屋までご案内いたします。
- (4) 「共同診療・指導記録」への記載をお願いいたします。

◇共同診療時の患者負担

共同診療に関して、以下のとおり診療報酬の算定が可能です。算定に関しては、患者さんのご理解をいただけるようご協力をお願いいたします。

《共同診療実施日》 登録医：開放型病院共同指導料（Ⅰ）350点
当院： " （Ⅱ）220点

◇退院

退院日は、紹介医の先生とご相談のうえ決定します。退院サマリーは当院医師が作成いたします。

◇その他

転室・転棟・開放型入院への切替や一般入院への切替などの場合、速やかに地域医療連携センターよりご報告いたします。

作成：平成25年3月1日 名古屋市立西部医療センター

改定：令和3年4月1日 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター